

**日立国際電気製・屋内専用基地局における焼損事象の発生および
部品の取替に伴うお客様の通話・通信への一時的な影響について**

この度、株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)がビル等の建物内に設置している日立国際電気製の屋内専用基地局(以下、本中継器)の一部装置において、装置カバーの焼損事象が発生いたしました。

本事象発生に際し、お客様をはじめ皆さまには、ご迷惑とご心配をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。

本事象の原因については、現時点メーカーによる解析を含め原因解明のため調査中ですが、ドコモでは、装置の電源部に対して著しい過電圧が発生し、それが焼損事象につながる万が一の場合に備え、重点監視体制を構築しております。この重点監視体制の下、本中継器と同一製品の確認点検を全国で行うとともに、2017年4月末日途で全国の当該装置で、より難燃性の高い部品へ取替を行ってまいります。

部品の取替にあたり、本中継器を設置している施設において、一時的にお客様の通話・通信がしづらい状況が発生する場合がございます。お客様および施設オーナー様には、ご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げますとともに、ご理解を賜りますようお願いいたします。

施設オーナー様には、ドコモより個別にご連絡させていただきます。

なお、事象についての詳細は以下の通りです。

1. 発生事象

(1) 事象概要

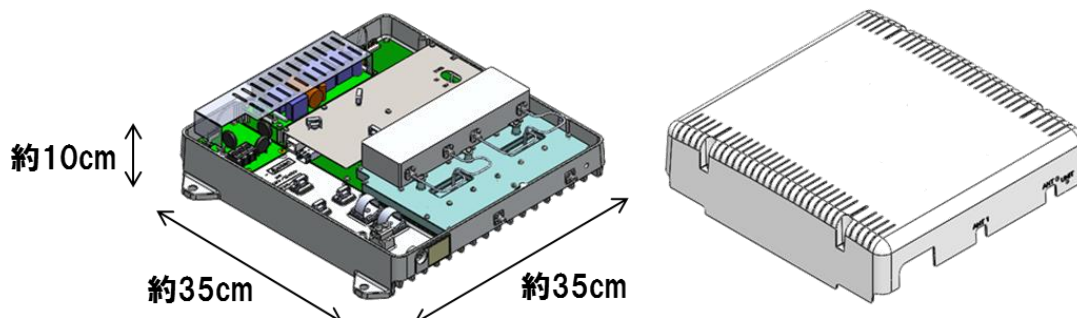
日立国際電気製の屋内専用基地局MOF2007において、2016年11月から2017年2月にかけて焼損事象が発生いたしました。

(2) 焼損事象に至った件数

2件 (石川県金沢市内、他1件)

(3) 屋内専用基地局概要

日立国際電気製 屋内専用基地局 MOF2007 (同一製品は全国927施設で約35,500台)
<機器イメージ図>



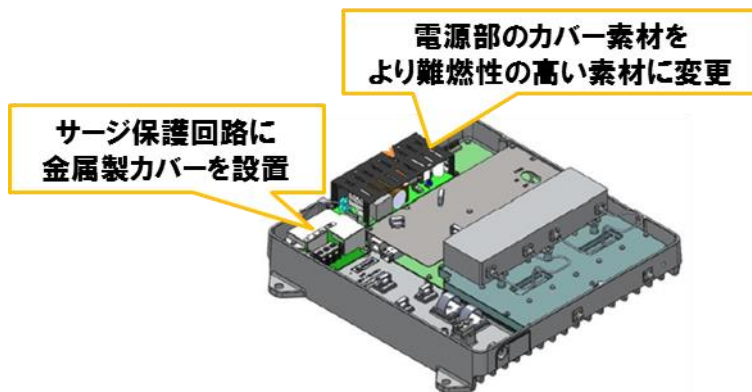
2. 原因

現時点ではメーカーによる解析を含め原因解明のため調査中ですが、落雷等の何らかの要因で、装置の電源部に対して著しい過電圧が発生した場合に、本中継器のサージ保護回路が作動し続けることで高熱がまれに発生することがあり、装置カバーが焼損した可能性が高いと考えております。

3. 対応

重点監視体制の下、日立国際電気製の当該屋内専用基地局を設置している全国927施設、約35,500台において、ヒューズ容量や漏電遮断機能等の確認点検を行うとともに、より難燃性の高い部品へ取替を行います。

<対応策のイメージ図>



4. 当該屋内専用基地局を設置している施設オーナー様への対応

全国927施設の施設オーナー様については、ドコモより個別にご説明させていただきます。

5. 本事象に関するお客様からのお問い合わせ先

	お問い合わせ先
ドコモ	■ドコモインフォメーションセンター (ドコモの携帯電話からの場合) 局番なし 151 (無料) (一般電話などからの場合) 0120-800-000 (無料) ※年中無休 受付時間:午前9時～午後8時
	■ドコモ113センター (ドコモの携帯電話からの場合) 局番なし 113 (無料) ※年中無休 受付時間:24時間
日立国際電気	■日立国際電気コールセンター 0120-340-441 (無料) ※年中無休 受付時間:午前9時～午後8時

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
NTTドコモ 広報部 外村、村木 TEL:03-5156-1366 FAX:03-5501-3408	日立国際電気 広報部 佐々木、熊木 TEL:03-6734-9401 FAX:03-3502-2507